

【学校教育目標】

「未来に向かって 進んでまなび たくましく生きる子ども」の育成
 ～考える子 助け合う子 じょうぶな子～

【経営の基本方針】

- (1) 地域とともにある学校づくりの推進
- (2) 全職員が自主的・主体的に経営参画を図る組織マネジメント
- (3) 学校教育目標の具現化を目指すカリキュラム・マネジメント
- (4) ICTを効果的に活用した学び
- (5) キャリアステージに応じて求められる資質・能力を高める研修活動
- (6) 安全で潤いのある教育環境整備
- (7) 組織で取り組む危機管理（コロナ対策、自然災害 等）
- (8) 適切で効果的な運用を図る学校事務
- (9) 9年間を見通した小中一貫教育

考える子《かしこく》

基礎学力の
確かな定着と向上

【重点目標】

「自ら考え、学ぶ力を
身に付けた子ども」
の育成

助け合う子《なかよく》

豊かな
美しい心の育成

じょうぶな子《たくましく》

強い体と
実践力の育成

【取組の柱】

☆心が通じる挨拶の指導～目と目を合わせて～
 ☆さまざまな教育資源を活用した「社会に開かれた教育課程」の実施
 ☆小中一貫教育の推進

【指導の重点】

- (1) 主体的・対話的で深い学びによる確かな力を育む学習指導
- (2) 豊かな心を育む道徳教育
- (3) 個と集団のよさを実感する特別活動
- (4) 地域の特色や今日的課題を踏まえた総合的な学習の時間
- (5) 自己をよりよくする生徒指導
- (6) 一人一人のニーズに応じた特別支援教育
- (7) コミュニケーション能力を育む外国語教育
- (8) 情報活用能力を身に付け、主体的に学ぶICT教育
- (9) 生命を尊び、自らの心身を鍛える健康教育

笑顔・信頼・助け合い